

レジメン登録フォーマット

申請年月日	2020年3月23日	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	松永一美
レジメン名	ビーリンサイト(体重45kg未満) 2-5サイクル目【計4回】		
疾患名	B細胞性急性リンパ性白血病	適応の備考	再発又は難治性のB細胞性急性リンパ性白血病
適応分類	進行・再発、地固め療法		
1コース日数	42 日間	総コース数	4 コース
		催吐性リスク	軽度

抗がん剤投与量・投与日 | ビーリンサイト15 $\mu$ g/m<sup>2</sup>/day day1~28

治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	~	42
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30分	●																														
	点滴静注	テキサート注6.6mg	2 本 / body		●																														
		テキサート注1.65mg	2 本 / body			●																													
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body	48時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	点滴静注	生食20mL	1 本 / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		注射用水20mL	1 本 / body			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		ビーリンサイト	34.44 $\mu$ g / m <sup>2</sup>			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
1日あたりの投与量は15 $\mu$ g/m <sup>2</sup> (ただし28 $\mu$ g/dayを超えないこと)																																			

【投与上の注意】

- ・神経学的事象出現時は、ビーリンサイト(神経学的事象出現時)のレジメンを用いること。
- ・ビーリンサイト: 投与速度は、投与時間が24時間の場合は10mL/hr、48時間の場合は5mL/hrとする。
- ・ビーリンサイト: 設定した時間が経過したら、残破棄して新しいものに交換すること(残破棄せず全量投与すると過量投与となるため)。
- ・ビーリンサイト: 投与ルートは薬剤溶解液で満たしておく。
- ・ビーリンサイト: 輸液バッグ交換時等にフラッシュを行わないこと(カテーテルロックの際のフラッシュ等は許容)。
- ・ビーリンサイト: ビーリンサイト投与後の直接のヘパリンロックは禁止(ヘパリンロック前に生食でフラッシュすること)。
- ・0.2 $\mu$ mのインラインフィルターを使用して投与すること。

【調製手順】

- ①生食250mL/バッグに生食20mLを加え、合計270mLとする
  - ②①で調製した生食バッグに輸液安定化剤5.5mLを泡立たないように注入、攪拌する
  - ③新しいシリンジを用い、ビーリンサイト1Vにつき注射用水3mLで溶解(この時、振らずにゆっくりと攪拌)し、必要量をとる
- ※調製後、バックスパイクは刺さずに払出すこと